

平成26年度がスタートしました！

会長 徳田 達介

4月7日始業式。8日は入学式、92名の新1年生を迎えて荻窪中学校の平成26年度がスタートしました。入学式では標準服のサイズが合わなかった1年生も、5月10日から2泊3日の新潟県小千谷市でのフレンドシップスクールへの出発を見送った時には、誰が見ても立派な中学生になりました。また、6月11日、16日に行われた第63回運動会では、2、3年生に負けないで、力を出し切っていました。

平成26年度から、全国の小・中学校で土曜日の教育活動を推進することになりました。杉並区では月1～2回程度、土曜授業を実施することになり、荻窪中学校では月1回、第2土曜日に「夢ネット」授業を行っています。地域の方々がゲストティーチャーになって、「マナー講習」や「道徳授業」、「自転車安全講習会」など、保護者や地域の方々がたくさん参加する形の授業を実施しています。

また、以前から計画をしていた「CSアンケート」を1～3年生全員に実施しました。アンケートの原案は大家委員が作成いたしました。このアンケートは、生徒の皆さんが毎日、学校や家庭でどのように学んでいるのかを調べ、生徒の皆さんがより多くのことを学べるようにするためには、学校運営協議会は何をすればいいのか、どのよう学校づくりを進めればよいかを考える資料にさせていただきます。

新委員の自己紹介

平成26年4月より学校運営協議会委員になりました近野宏と申します。昭和45年に荻窪中学校を卒業し、今から約3年前には荻窪中学校同窓会の組織を立ち上げ、同窓会副会長としても学校と交流を深めてきました。

この度、学校運営協議会委員となり地域運営学校(コミュニティスクール)としての荻窪中学校の学校運営に関わりをもたせていただきます。

荻窪中学校が地域に開かれ信頼される学校になるように校長先生・教職員の皆様、及び学校運営協議会各委員の皆様と一緒に努力する所存です。

学校運営協議会の活動予定

9/24「学校関係者評価委員会」設置・11/15「研修会(地域を知る)」開催・11/26「生徒会との懇談会」開催

<会議日程> 9/24、10/29、11/26、12/17、1/28、2/25、3/18

*会議は原則公開です。傍聴希望者は事務局(荻窪中学校副校長)まで事前にご連絡ください。

荻窪中学校の予定

9月	1日 始業式	5～9日 小学生部活動体験	9～13日 学校公開週間・校内展示発表会(12日は19時まで展示)
	13日 学校公開日(小学生体験授業・1年福祉体験学習・2年落語会)学校説明会		18～19日 定期考査II
	26日 3年普通教急救講習会		
10月	1～3日 3年修学旅行	8日 生徒会役員選挙	10日 1年校外学習
	11日 土曜授業(能楽ワークショップ)	25日 学芸発表会(杉並公会堂)	
11月	7日 2年校外学習	8日 土曜授業(ファミリールール講習)	17～19日 定期考査III
12月	6日 荻中フェスタ	13日 土曜授業(クリーン運動)	14日 区駅伝大会
			25日 終業式
1月	8日 始業式	10日 土曜授業(1年煙ハウス体験)	23日 1年職場訪問
2月	1～4日 2年スキー移動教室	14日 土曜授業(人権講演会)・新入生保護者会	25～27日 定期考査IV
3月	12日 3年卒業学習	14日 土曜授業(卒業研究発表会)	20日 卒業式
			25日 修了式

■活動報告

CS(コミュニティスクール)懇親会 ～PTA・学校支援委員会・学校運営協議会～

平成26年7月12日(土)
17:15～18:30 図書館

今年度のCS懇親会は「コミュニティスクールの一員として、荻窪中学校の生徒の育成について、よりよい方向を話し合い、行動すること」を目的に開催しました。土曜日の夕方にも関わらず、34名(PTA23名、支援委員会6名、協議会5名)もの参加があり、活発な意見交換ができました。

5グループに分かれ、「ア:地域と学校をどうつなげていくか～地域が学校に学ぶ・学校が地域に学ぶか」「イ:どんな15歳に育てたいか～15歳ビジョンを共有する」のどちらかのテーマを選び、話し合いました。PTAの方々が多かったので、4グループが身近なテーマの「イ」を選び、「子どもの自立」「受験生の親の心得」「携帯電話、スマホ等の扱い」など様々な話題で盛り上がり、時間が足りないほどでした。「ア」を選んだグループは「地域の中学生の居場所」などを話し合いました。

2学期以降も、このように学校に関わる人と人がつながり、一緒に子どもたちのために活動していきたいと考えています。(宮委員)

PTA

懇親会は和やかな空気で、皆さんの意見を聞くのも楽しく、あつという間の時間でした。私が参加したのは「自立する力」をテーマとして話し合ったグループでした。子どもが自分で考え、失敗や周囲の評価を恐れずにチャレンジできる環境を、家庭でも作っていきたくて改めて思いました。

立派に子どもを育て上げた母親、現役の小中学生の母親、成人した子どもの母親でもあり、中学生を教員として指導していた経験もある方。テーマをしばって様々な世代でディスカッションすると、現役の保護者同士の話とはまた違った感じの深みのある内容となり、大変有意義な時間を経験させていただいたと思っています。

(遠藤副会長、廣谷副会長)

支援委員会 (参加者したメンバーの感想より)

・おぜいの参加があって、それぞれ立場の方からいろんな意見が聞けたのでいい機会になりました。

・先輩としてアドバイスできて、参考にしていただけそうだったのが嬉しかった。

・参加された現役保護者のみなさんのお話から、普段、こうした話をする機会が少ないのかなあと感じました。喜んでいただけ良かったと思いました。

学校運営協議会

まず、第一に感じたことは、現役中学生のお母さんたちは、私の想像以上に、子どもたちの生活や進路のことなどで、いろんな不安や心配などを抱えているのだなあ、という思いでした。日頃からもっと、同級生のお母さん仲間や先輩ママや大ベテラン母(笑)の方々とお話をしてみませんか?きっと安心したり、解決したりすることも多いはずですよ。今後も、そのようなコミュニケーションの場となるような懇親会を目指して開催していけたらいいですね。(石井委員)

CSアンケートについて

昨年度の「学校関係者評価委員会」において、毎年11月に実施している教育調査では拾いきれない荻中独自の問題や良さを知るために、次年度はぜひ学校運営協議会独自のアンケートを取ろうという結論に至りました。

アンケートの原案は、「荻中の良さを地域の皆さんに知っていただく一助になれば」と担当委員が中心になって作成しました。

1学期末に全校生徒に実施しました。結果については、今後、学校運営協議会の中で検証していきます。

年度末には保護者の皆様へのアンケートも検討しています。

(鹿取委員)

土曜授業(4月12日)に参加して

今年初めての土曜授業は「夢ネットタイム」と題し、体育館で多くの方々のご協力により行なわれました。

担当した2年生、7人から8人が一組になり、大人が2人はいました。どのような意見をもち、発表するのか楽しみにしておりましたが、なんとなく不安なおももちで自信をもって意見を言う生徒が少なかったというのが現実です。また、それぞれの生徒たちの声が小さいのはとても気になります。他の人との関係を作るには相手の目を見て話を聞く。相手の目を見て話をする。まさにコミュニケーション力の向上がとても重要です。これからは話し相手の目を見て話す習慣を身につけたらいいかでしょう。(猪鼻委員)

小中一貫合同研修会に参加して

7月2日、桃井第三小学校で行われた、荻窪中学校・桃井第三小学校・井荻小学校の先生方による研修会に参加しました。

昨年、荻窪中学校を会場として行われた時に比べて、分科会での話し合いではさらに打ち解けた様子で意見を出されていました。

先生方の連携は、子どもたちの成長を切れ目なく支える上でとても大きな意義があると思います。今後も、先生方の積極的な取り組みを応援していきます。(清水委員)

発行元：荻窪中学校学校運営協議会

連絡先：〒167-0041 杉並区善福寺1丁目8番3号 ☎03-3399-0196 <http://www.suginami-school.ed.jp/ogikubocho/>